

# THE WEEKLY NEWS

2011～2012年度  
国際ロータリー会長  
国際ロータリー  
第2790地区ガバナー  
第5分区ガバナー補佐

カルヤン・パネルジー

山田修平

釜田英之

## 鴨川ロータリークラブ

会長

佐藤信也

副会長

武田将次郎

幹事

羽鳥鋭一

クラブ広報委員長

脇坂保雄



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

今週のプログラム

会員卓話

次週のプログラム

会員卓話

例会日 (火) 12:30～13:30 事務所 〒296-0001 鴨川市横渚 1524-6 TEL 04-7093-2001  
例会場 鴨川シーワールドホテル URL <http://www.kamogawa-rc.com>

## 例会報告 2012年4月10日

12:30

1. 点鐘

会長 佐藤 信也

2. ロータリーソング斉唱

3. 会長挨拶

会長 佐藤 信也

4. 幹事報告

幹事 羽鳥 鋭一

5. 会員卓話

末吉 一夫

6. 出席報告

7. 点鐘

13:30



### 会長あいさつ

会長 佐藤 信也

皆さん、こんにちは。

やっと暖かくなってきた様で、桜も満開から、早散り始めてきております。桜の花を見ると、長い冬の終わりを告げ何とも春を感じさせる、日本らしく、又、優しい花ではないかと思えます。

先週から日が経ち、少しは心の動揺が落ち着いて参りました。

まだまだ未練はありますが、現実として受け止めようと懸命に努力する日々が続いています。

荷づくり等の準備も、ほぼ終わり、明日の引越しを迎えるに至りました。

桜の花が散ると同じくして、去っていくのかなと、少々感傷的になってます。

さて、去る4月7日土曜日に、秋篠宮殿下、妃殿下、悠仁親王が御一家で、鴨川シーワールドに、お出まし下さいました。

昨年3月末に、ご訪問頂くご予定でございましたが、東日本大震災により、中止となっております。今回、急にお話を頂きましたが、昨年、ほぼ土台ができてましたので、あわてる事無く準備し、お迎えする事ができました。

当日、私と館長で、お出迎えさせて頂き、一休み後、館内をご見学頂きました。

初めて目の前で皇室の方とお会いし、非常に緊張しました。

殿下は、背も高く颯爽とされておられ、妃殿下は、微笑みを絶やさず、とてもお美しい方でおられました。

そして悠仁親王は、まだ4歳との事でしたが、ご挨拶もしっかりとなされ、すくすくお育ちの事と拝察致しました。

館内では、魚にご興味がある様で、これは何と言う魚？どの位大きくなるの？等、盛んにご質問されておられました。

特に、亀にご興味がある様で、所々展示している亀をご覧なられると、都度立ち止まって、見入られておられました。

動物のご説明に、各所若い係員を配置しましたが、最初に配置した女性の係員が、魚のご説明をずっと

していた事から段々馴染んでこられた様で、ご移動の際、手を繋いでこられました。

いつもは殿下と妃殿下が、両手を繋いでおられましたが、その時は、その女性係員も、さぞびっくりした事でしょう。

又、外を移動している際、その女性係員の影を踏んで、楽しまれておられました。

そして、一般の入園者にも園内でお会いになられると、殿下、妃殿下は、微笑みを絶やさず、笑顔でお応えられておりました。

そして、殿下は、悠仁親王が動物を良く見える様にと、抱きかかえられ、又、妃殿下は、悠仁親王をずっと気付かわれ、日陰に入ると、お付きの方から、ジャンパーを受け取り、悠仁親王にそっと着せておられました。

階段を昇られる際、悠仁親王が、お子様なので、どんと音を立てて昇られると、妃殿下が、そっと「いけませんよ」とたしなめられておられました。

はた目には、一般の人と変わらない、当り前にどこでもいる様な微笑ましい親子のお姿でした。

お帰りになられる際、記念品としまして、大きなシャチのぬいぐるみをお渡ししましたが、ご自分とあまり変わらない大きさなのに、しっかりと受け取られ、お喜びになられておられました。

鴨川シーワールドにとりまして、皇室の方に、お越し頂きます事は大変名誉な事です。

そして、私の在任期間中、初めての出来事となり、生涯忘れる事の無い、最後のお仕事となりました。

これを踏ん切りとして、明日鴨川を去っていきます。

大変長くなりましたが、これにて会長挨拶とさせていただきます。

有難うございました。



## 幹事報告

幹事 羽鳥 鋭一

\* 地区新世代奉仕委員会より、第45回インターアクト指導者講習会開催の案内が届きました。

日時 5月1日(火) 10:45点鐘  
~15:00点鐘

場所 ロイヤルヒルズ木更津ビューホテル  
アネックス 1 F「ロイヤルホール」

対象者インターアクト・クラブ 役員 ・ 顧問教師 提唱ロータリークラブ次年度担当委員

登録締切日4月20日(申込用紙あり)

\* RI 平和委員長よりニュースレターをいただきました。

\* オーストラリアの化学者とドイツの学友会に、ロータリー財団管理委員会より、学友賞が贈られました。記事を回覧します。

\* ロータリー財団元奨学生より、お願いが届いています。

詳しくは回覧していますが、原発事故の為、移転を余儀なくされた、福島県の大熊中学校の為に

チャリティーディナーを開催するので、是非お越しくださいとの事です。

日時4月17日19:00開演 場所ビルボードライブ東京(六本木)

収益金は学校の楽器購入に充てられるそうです。

\* ロータリー平和フェローの募集についてのお知らせが届いています。

\* ちば里山新聞第31号をいただきました。

\* RYLA委員会より実行委員、派遣のお礼状が届きました。

\* 第5分区ゴルフコンペの案内が届きました。

日時 5月20日(日)9:10集合 場所 鴨川カントリークラブ

表彰式は、レストランキッズで行います。



石川島日記について

何をお話しようかと考えたのですが、長狭中3年生の時、昭和19年9月1日から横浜の石川島の工場で零戦のエンジン作りに動員されたことについてお話ししたいと思います。

監督職員として同行して下さった水野安芸男先生が日記をお付けになっておられ、それを製本したものを配布しますので、ご覧になってください。

当時は、鴨川から両国まで汽車で4時間、桜木町まで1時間かかりました。

切符がなかなか買えず、田舎から送られてきた餅やみかんを集めて駅長の所へ持っていき、おかげですんなり買えたという時代でした。

工員の悪い仲間と一緒に、磯子の刑務所に厄介になる者も出ました。

8月15日の玉音放送を聞きましたが、ピーパーガーで何だかわかりませんでした。どうやら戦争に負けたらしいということでした。

その日の日記の記述を紹介します。

「警報の中を歩いて現場へ行ったが、何も仕事がない。昼頃、第八ブロックノ裏へ集合せよと言ってきたので出かけた。トンネルの入口にラジオが取り付けられ、生徒だの工員だの沢山集まっていた。

正午の時報に続いて「玉音の放送があります」という。全員息を呑むようにして聞いていた。途中で地面に座り込んでしまった工員もいた。家に帰り海軍や会社の人と善後策を協議する。会社では「生徒は早く引き上げてくれ」という。食料の責任も持てぬし、切符の心配も出来ないという。無責任極まる」と怒ってみても彼ら自身がすっかり浮き足立って

いるのでどうにもならぬ。伊藤兵曹長の如き「今すぐ横浜へ行ったら首席に怒られるだろうが、もうこうなったら首席が何だ。くそくらえだ。」と放言する始末。自分が一度部屋へ行き、すぐ引き返してきた時にはもうトラック一杯のりんごで横浜に出発するところだった。仕方がないので周西駅へ行き、生徒の帰郷のための切符を交渉したが、団体切符はここでは買えない。千葉管理部へ行ってくれという。やむなく明朝千葉へいくことにし、学校へは手紙を書いて田村を使いに出す。」

といった時代でした。

今度時間がある時に、世界の通貨をドル決めたブレトンウッズ協定のお話をしたいと思います。

ありがとうございました。

会員夫人誕生祝



◎ ニコニコBOX

氏名	メッセージ
本多 利夫	名誉市民
羽鳥 鋭一	卓話で横浜
土田 育子	バレエ発表会
脇坂 保雄	欠席ソーリー

◎出席報告

例会日	会員	免除	出席	MU	出席率
4/10	31	2	18	4	71%
4/3	31	2	18	4	確定 61%